

一般質問

100年の森づくり

問 100年の森づくりとは何を指し、林業関係に多額な投資をしているが町民にいつからメリットがあるのか

答 森を核とした産業の活性化、雇用の場の確保等

渡辺則夫議員

最近、100年の森づくり

——— ということでは投資的経費のほとんどを林業関係に



チップ工場計画地（解体中の旧21世紀センター）

投資をしているが、100年の森づくりとは何を指し、このような多額な投資が町民に、いつ頃からどのようなメリットをもたらすのか。

岩崎憲郎町長

100年間持続可能な資源として、地域の主幹産業としての林業の再生を「100年の森づくり」と位置

一般質問

休校・廃校の利活用

問 休校・廃校になった学校施設を高齢者用住宅に検討を

答 多面的な利活用を検討する

渡辺則夫議員

休校・廃校になった学校施設の利用は何か考えているのか。セントラルヒーティングの効いた高齢者用の住宅施設にしたらよいのではないか。特に冬期間、閉じこもりがちな高齢者にとっては有効な施設として活用できるのではないか検討を。

づけている。

メリットについては、高知おおとよ製材が操業し、雇用の創出、木材の流通、木材の市況の変化等が現れており、今後最大の資源である森林からの地域再生の核となる取り組みを行うことによって地域産業の活性化が図られる。

岩崎憲郎町長

4月から休校校舎が2校増えるが、現時点で具体的に活用することは決まっていない。貴重な土地や建物であり、多面的な利活用について検討する。

一般質問

議会事務局専任職員の増を

問 専任を2人に戻すべき

答 現時点で増員する考えはない

渡辺則夫議員

議会事務局になぜ、2人分の予算が組めないのか。我々が事務局に行っても閉まっている時が

例会で行っており、次年度予算に十分活かすことができなく専任2人に戻すべきではないか。

岩崎憲郎町長

職員数98人で町民の福祉の増進を図らなければならない。現時点では増員する考えはない。

一般質問

消防団員の待遇改善を

問 現状の組織の概要、出勤日数等は7分団14部で団員数255人・出勤件数72件・出勤人員2173人



重森一宗 議員

員の定数を300人と定めているが、若者も少なく団員の確保が非常に困難となっていると思慮する。現状の組織の概要と出勤日数等は。

大豊町消防団条例で団



出初め式（大杉農村広場）

一般質問

問 消防団をどのように認識しているか

答 義勇消防精神の下、強い責任感をもって住民の生命・財産を守るため献身的な努力を払われていることに感謝をしている

重森一宗議員

消防団員の方々には、年間を通して地域の安全確保に貢献していただいているが、町長からみて消防団をどのように認識しているのか。

岩崎憲郎町長

多忙な生業の傍ら、義勇消防精神の下に強い責任感をもって住民の生命・財産を災害から守るため、献身的な活動を続けていただいていることは、利害を超越した愛町精神にほかならず大変感謝をしている。

一般質問

問 出勤手当は見直しされたが、年額報酬の見直しを

答 消防団員の活動しやすい環境を整えていく中で検討する

重森一宗議員

平成26年度当初予算において消防団員出勤手当が見直されている。訓練出勤が2500円から3000円に、火災等の緊急出勤が3000円から6000円に改正されることになっている。一方



一般質問

建築材として期待されるCLT

問 本町ではCLTについてどのような関わりを持つのか

答 本町にCLT加工場の誘致を実現したい

重森一宗議員

今後、建築材として期

待されるCLTが頻繁に報道されている。このC



高知おおとよ製材社員寮（川口南）